

「みんなの広場プロジェクト」

～広場を活用して茂庭台を盛り上げる～

茂庭台市民センター×太白区中央市民センター

1 事業概要【地域の顔が見える集いの広場に】

茂庭台市民センターでは『茂庭台地区の中心にある市民センター前広場に地域住民が気軽に集い、交流する中で「顔の見える関係」を深め、地域活性化につなげる』という【目標】を掲げ、地域住民からなる企画員を中心に様々な事業を展開しています。いろいろなアイデアを持つ企画員の皆さんとの会議を経て企画した複数の事業を、地域活性化につながるように毎年継続してきたことで、地域にもこの活動が浸透してきています。令和4年度は高校生が企画員に加わったことで、企画した事業に対し若者目線での意見を反映させることができました。

2 令和4年度の活動【今年度の事業計画】

令和4年度は、3年ぶりに開催する茂庭台地区夏まつりに向けて「盆踊り練習会」を復活させ、秋はコンサートと広場のライトアップを同日開催する「音楽と灯りのもにわだいフェス」、年明けに「天空の広場 凧あげ大会」の3事業を計画。ろうそくランタン作りに必要なペットボトルも、夏ごろから地域住民に協力を呼びかけた結果、300本を超えるペットボトルが集まりました。



【音楽と灯りのもにわだいフェス（コンサート）】

11月19日（土）14時から体育館を会場にコンサートを開催。懐メロ、ポップス、カントリーミュージックなど様々なジャンルの音楽で観客の皆さんはとても楽しんでいました。

屋内でのコンサートの為、検温等、感染対策を徹底し、放送で注意喚起しながらスムーズに進行することができました。



【音楽と灯りのもにわだいフェス（ライトアップ）】

肌寒い秋空の下、ろうそくの灯りで彩られた広場にはコンサートの観客以外にも地域の方が足を止めてろうそくの灯りを楽しんでいる様子が見られました。今年度も広場を彩ったろうそくランタンに色を塗ってくれたのは茂庭台小学校の1・2・3年生と茂庭台児童館に通う児童クラブ児童です。彼らの協力により昨年度のランタンと合わせて400個を超えるランタンが広場を明るく灯しました。



3 成果と課題

来場の方から「コンサート、とっても良かった。ろうそくの灯りも楽しみね。」と声が寄せられ、これまで継続してきたコンサートに加え、昨年度から同日開催しているライトアップを楽しみにしている住民がいることがわかり、この事業が根付きはじめていることが実感できました。

4 今後の展望

『地域資源である市民センター前広場に住民が集うことで、地域がまとまり活気がでてくる』との思いを胸に企画員が集まっています。今後も企画員を中心とした地域住民が主体的に活動し、地域を盛り上げ、活気あるまちづくりにつながるような事業の企画運営、新たな人材発掘と育成に取り組んでいきます。